

# いのちの泉

2020.4.5 (日) ~4.11 (土)

お元気でしょうか。

茨木キリスト福音教会がお届けする Bible Message 「いのちの泉」です。

最初に聖書をお読みしましょう。「聖書はこう言っています。『この方に信頼する者は、だれも失望させられることがない。』ユダヤ人とギリシア人の区別はありません。同じ主がすべての人の主であり、ご自分を呼び求めるすべての人に豊かに恵みをお与えになるからです。『主の御名を呼び求める者はみな救われる』のです。」新約聖書ローマ人への手紙10章11節~13節のことばです。

宗教改革者ルターは「絶望ですら慰められている」と言いました。これから先、どうなることやらと不安に駆られることがあります。お先真っ暗、心配で夜眠ることもできない。そのようなとき、たとえ望みが絶たれてしまっても、否、人間的には望みが絶たれてしまったからこそ、その先に復活の主イエス・キリストを見ることができ、それが信仰者=主に信頼する者だということです。

人には希望のかけらも見出すことができず、絶望の淵に佇む他ないことがあります。そうなったとき、じたばたするのではなく、行き着くところまで来てしまった、落ちる所まで落ちてしまった、万策尽きて、もうこの先には救い主イエス・キリストしかおられない…。信仰者とは、そういうところに生きている人のことだと言えます。

「この方=イエス・キリストに信頼する者は、だれも失望させられることがない」との聖書の約束は、試練のただ中、絶望のどん底でこそ、深く味わい知ることができる神の恵みです。

お祈りしましょう。「神様。自分自身に絶望し、暗闇の中で佇む時、そこにあなたの恵みと慰めが満ちています。どこまでもあなたに信頼します。尊い救い主イエス・キリストのお名前によって祈ります。アーメン。」

「いのちの泉」のメッセージは4月12日(日)に更新されます。